

〔国際会議開催〕

申 請 者	電気通信大学 情報理工学研究科 教授 柏原 昭博	2045006
国際会議名称	22nd International Conference on Computers in Education (ICCE2014)	
開 催 期 間	2014 年 11 月 30 日～12 月 4 日	
開 催 場 所	奈良県新公会堂（奈良県奈良市）	
申請者の役割	実行委員長	

概 要：

22nd International Conference on Computers in Education（以下、ICCE2014）は、2014 年 11 月 30 日から 12 月 4 日の 5 日間に渡って、コンピュータ技術を中心とする ICT を教育に融合することを目指し、国際的な研究成果発信および議論のための場を提供することを目的として、奈良県新公会堂において開催された。アジア・環太平洋を中心に 34 の国と地域から当初の予想や例年の実績を大幅に上回る 417 名の参加者を得て、異なる文化・価値観を持つ研究者が互いにコラボレーションを行うことで新たな発見を得られる場を提供することができた。

本国際会議では、Constructing New Fundamentals of Computers in Education for the Future という大会テーマの元、(1) 人工知能ベースの学習支援、(2) 協調学習環境、(3) 先進的学習技術、(4) ユビキタス・モバイル学習環境、(5) ゲームベースの学習、(6) 言語教育、(7) 教育実践・FD、と多岐にわたるサブテーマを掲げ、教育における ICT 利活用の諸問題を網羅的に議論した。特に、本国際会議のフルペーパーについては採択率が約 25% と教育における ICT 利活用に関する国際会議では突出して厳正な審査により、非常に質の高い発表が揃った内容となった。

現在、ICT を教育環境に融合する試みが世界的に推進される中で、日本でも教育現場への ICT 機器導入における課題抽出・分析が実施されている。また、政府による世界最先端 IT 国家創造宣言や日本再興戦略でも、ICT 基盤の教育環境整備が盛り込まれており、今後ますます情報通信と教育との融合が加速されようとしている。こうした良いタイミングで、日本において本国際会議を開催することができたことは極めて有意義であったと確信している。